

11月14日

テーマ：「誰に聞き従うのが正しいか」

聖書箇所：使徒の働き4章19、20節

◆今日のみことば

ペテロとヨハネは彼らに答えて言った。「神に聞き従うより、あなたがたに聞き従うほうが、神の前に正しいかどうか、判断してください。私たちは、自分の見たこと、また聞いたことを、話さないわけにはいきません。使徒の働き4章19、20節

◆メッセージ

「誰に聞き従うのが正しいか」私たちの周りには色々な声が聞こえてきます。「あれをしたらいいよ」、「これをしようぜ」、「それをしたらだめだよ」、「みんなやっているから大丈夫だよ」……。お父さんやお母さんの声、先生や友だちの声、周りの人たちやテレビなどから聞こえてくる声もあります。また、自分の心の中から聞こえてくる声もあります。神さまも聖書を通して私たちの心に語りかけています。どの声を聞いたら良いのでしょうか。わからなくなってしまうこともあります。



ペテロさんとヨハネさんは宮でイエスさまこそが救い主だと語っていました。イエスさまを十字架につけたユダヤ教の指導者たちはそんな話しが広がっていくのを恐れていました。二人を捕らえて「イエスさまのことを話してはいけない」と厳しく命じました。偉い人たちに囲まれて、おどされます。とても

怖い。「どうなってしまおうのだろうか。」「偉い先生たちの声に聞き従った方が良いのかな。」

誰が一番偉いのでしょうか。誰が一番強いのか。誰が一番正しいのでしょうか。誰の声に聞き従うのが一番正しいのでしょうか。何が神さまの前に正しいことなのでしょう。

ペテロさんとヨハネさんは神さまの前に正しいことを選びました。一番偉いお方、一番強いお方、一番正しいお方の声に聞き従う決心をしたのです。イエスさまと出会って、色々とお教えられて、イエスさまこそが自分の救い主、世界の救い主だと信じていたのです。だからそのことを語らないわけにはいかなかったのです。ペテロさん、ヨハネさん、その他のお弟子さんたちが恐れずにイエスさまのことを語っていたから、私たちもイエスさまのことを知ることができたのです。



「誰に聞き従うのが正しいか」わからなくなる時もあるでしょう。困る時があります。そんな時は神さまの前に何が正しいのか考えてください。神さまが聖書を通して私たちの心に語りかけてくださいます。

◆お祈り

「神さま、何があなたの前に正しいのか教えてください。弱い私たちがあなたの声に聞き従っていくことができるように助けてください。」
(尾崎キリスト教会牧師 三谷義也)